



株式会社

エービーエム

2019年度

# 環境経営レポート (米沢市児童会館)

2019年4月～2020年3月

発行日：2020年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、  
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省  
エコアクション21  
認証番号0011545



## 社 是

私達は、技術・知識の向上に努め  
安全・安心・清潔のサービスをモットーに  
快適な環境を社会へ提供します。

## 経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。  
私達は 事故ゼロを継続します。  
私達は 不祥事案を撲滅します。  
私達は 環境方針を推進します。

## 環 境 経 営 方 針

### 環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

### 環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日：平成28年6月1日

最終改定日：令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

## 2. 組織の概要



### 2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社 エービーエム
- 代表取締役社長 赤間俊明

### 2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市児童会館」：〒992-0052 米沢市丸の内1-3-47

### 2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部長 田口浩之
- 施設環境管理責任者：加藤俊彦
- 連絡先：TEL0238-23-0161 FAX0238-21-7494
- Email：info@yonejidou.jp

### 2-4. 施設概要

どなたでも自由に来館して遊んだり、学んだりするところです。土曜日、日曜日、祝日は各種クラブや講座、プラネタリウムの投映を行っています。置賜地区唯一のプラネタリウム施設は五藤光学で制作された最新型の光学・デジタル併用のプラネタリウム「PANDORA II」です。それぞれの年齢にあわせたメニューで皆様のお越しをお待ちしております。

- 1983年（昭和58年）10月1日開設
- 構造：鉄骨コンクリート造り 地上2階建
- 施設内容：多目的ホール、工作室、ロビー、図書コーナー、音楽室、プラネタリウム室、事務室など
- 規模：1716.55㎡
- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員3名）
- 施設キャラクター：ようざんくん



### 2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)	令和元年度 (H31.4~R2.3)
事業規模					
施設利用人数 (人)	81,947	78,540	75,436	70,556	61,281
うちプラネタリウム 観覧者	9,306	7,833	6,993	6,628	6,354

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月3日～臨時休館しました。



### 3. 環境目標とその実績



#### 3-1. 環境負荷の現状(令和元年度環境負荷自己チェック結果より)

##### ■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

1) 当館における令和元年度のCO<sub>2</sub>排出量は合計64,630kg-CO<sub>2</sub>となっており、前年度比1.5%削減しました。これは平均的な一般家庭15軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO<sub>2</sub>: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

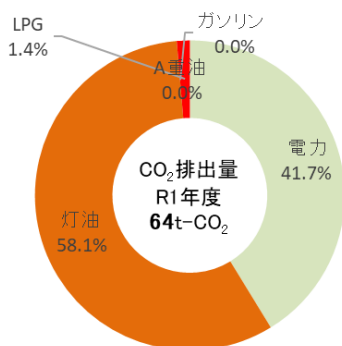
2) 当館から排出されるCO<sub>2</sub>の58.1%は灯油の使用に伴うもので37,528kg-CO<sub>2</sub>(前年度比2.3%増)、次いで電力の消費に伴うものが41.7%、26,967kg-CO<sub>2</sub>(前年度比6.4%減)などとなっています。

3) 電力は事務所の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油は空調機ボイラー運転、事務所の暖房用、LPGは給湯用となっています。

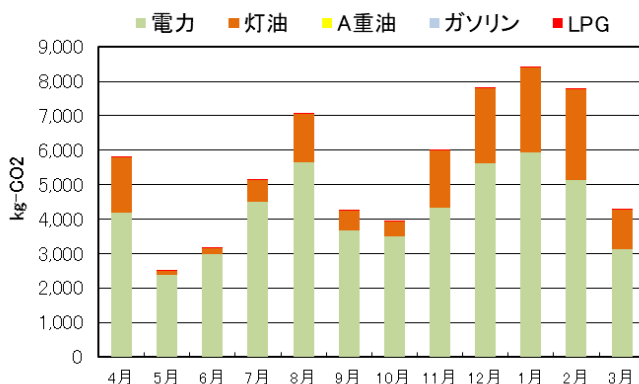
4) 月別のCO<sub>2</sub>発生量は夏期の7月、8月と冬期間11月~3月に多くなっています。これは、当館の空調機は吸収冷温水機を使用しているため、冷房時、暖房時ともに灯油を使用するため、同時に電気を使用するため、増加するためです。また、7月、8月は開館時間を30分延長していることも理由に考えられます。

5) 以上のことから、灯油使用量の削減と電力使用量の削減が重点課題となりますが、当館は照明器具のLED化を積極的に実施しており、ほぼ館内の照明はLED化しているため、空調機の切替時には、省エネ機器への交換などを行政に提案し、実施していくことが必要であると思います。

<二酸化炭素の排出源(R1年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R1年度)>



##### ■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ、紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。紙類(再生資源)が最も多く340kg、次いで可燃ごみが171kg、その他不燃ごみで31kgでした。リサイクル率は63.1%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミや、従業員の持ち込みはほとんどなく主にシュレッダーゴミで、講座などの個人情報の入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物: 最も多かったのは廃プラで主に壊れて使用できなくなった遊具を排出したものです。

##### ■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間482m<sup>3</sup>(前年度633m<sup>3</sup>)使用し、下水道に排出しております。前年度より11%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い)のほか、花壇の水遣りなどです。

##### ■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。



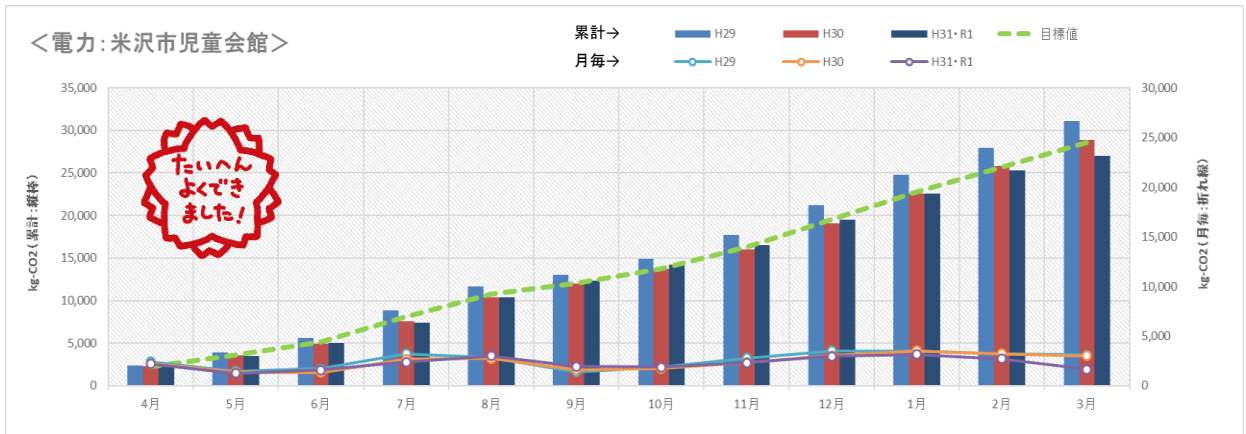


### 3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

#### ■ 二酸化炭素排出量（電力）

【R1年度目標】H29年度比8%削減  
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減



#### 【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

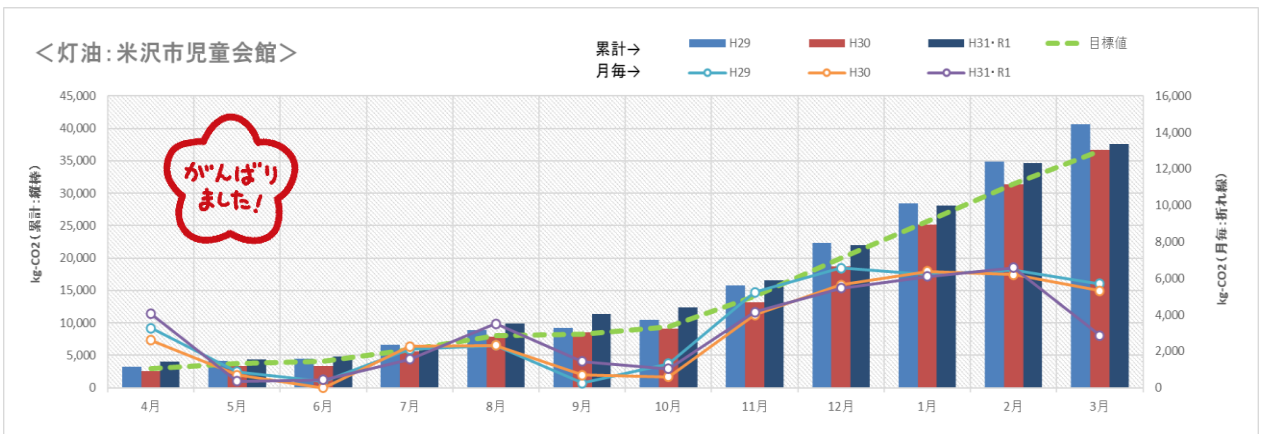
- 基準年度実績：31,051kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標：28,567kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績：26,967kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量：-4,084 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率：-13.2%

#### 【評価コメント】

プラネタリウムの投影回数も多く、コンピュータの冷房運転が影響し、4月~6月期は電力使用量は増加したが、7月~9月期は日照時間が短かったため、冷房使用が減った。10月~12月期は例年とほとんど変わりませんでした。暖冬であったこともあり、1月、2月は暖房使用が減り、さらに3月は休館したため、電力使用量が減少し、結果目標を達成することができました。

#### ■ 二酸化炭素排出量（灯油）

【R1年度目標】H29年度比10%削減  
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減を維持



#### 【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：40,613kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標：36,552kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績：37,528 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量：-3,085 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率：-7.5%

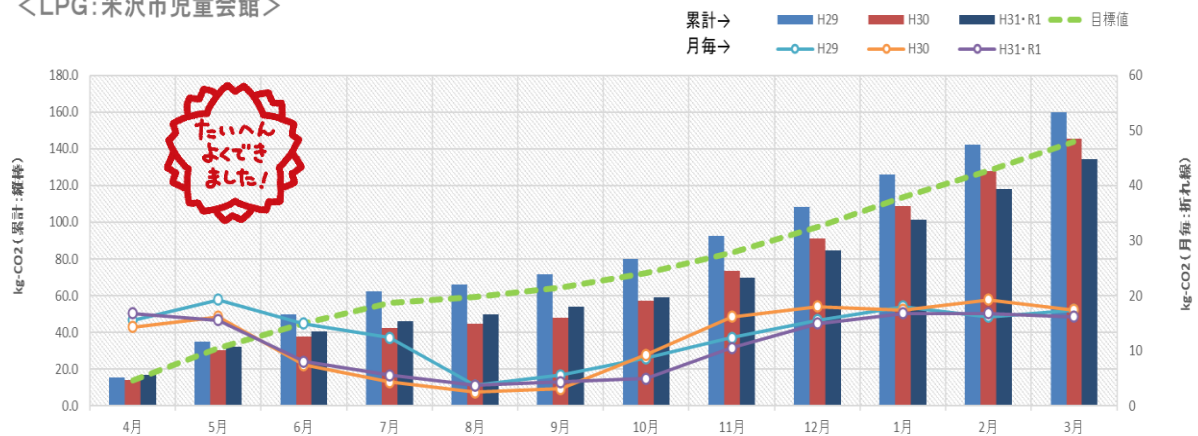
#### 【評価コメント】

4月は寒かったこともあり、暖房を使用していた。7月~9月期は日照時間が短かったため、冷房の使用を控えたが、8月は全国的に暑い日が多く、冷房使用時間が増えた。また、プラネタリウムの学習投影が9月は多く、そのため冷房使用が増えた。10月~12月は例年並み、1月~3月期はコロナウイルスの影響で休館となり、灯油使用量は減少したが、目標には少し及びませんでした。

## ■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【R1年度目標】H29年度比10%削減  
 【中期目標 (H30~R4)】H29年度比10%削減を維持

<LPG:米沢市児童会館>



### 【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 159.7kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標: 143.7kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績: 134.2kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量: -25.5kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率: -16.0%

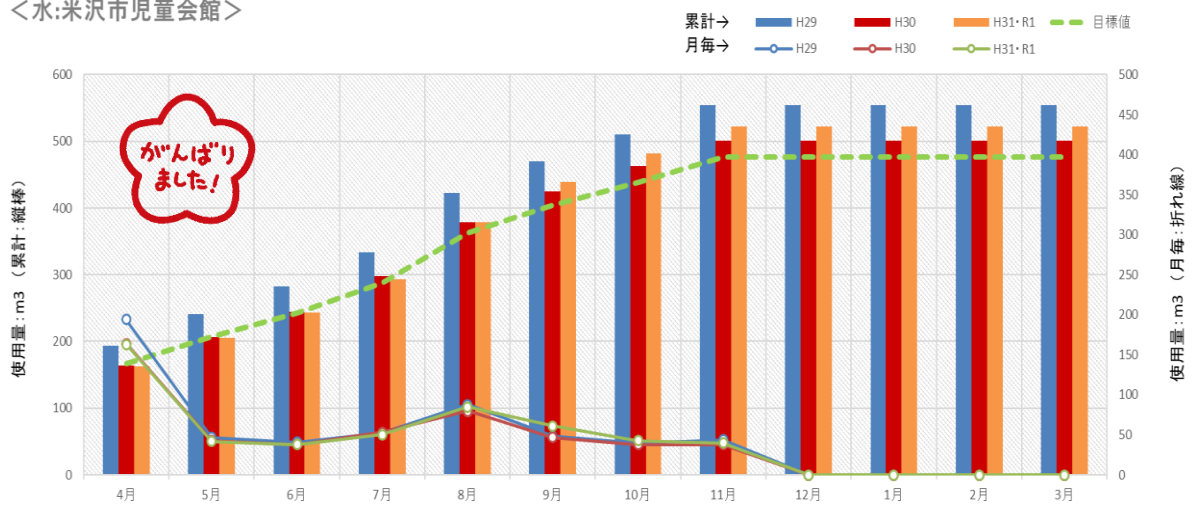
### 【評価コメント】

4月~6月期は使用量が多くなっているが、徐々にスタッフのエコ意識が向上し、無駄なお湯を使わない、設定温度を決めるなどを徹底した結果、目標を達成することができました。

## ■ 水使用量

【R1年度目標】H29年度比14%削減  
 【中期目標 (H30~R4)】H29年度比14%削減を維持

<水:米沢市児童会館>



### 【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 554 m<sup>3</sup>
- 取組期間目標: 476m<sup>3</sup>
- 取組期間実績: 522m<sup>3</sup>
- 増減量: -22m<sup>3</sup>
- 増減率: -5.7%

### 【評価コメント】

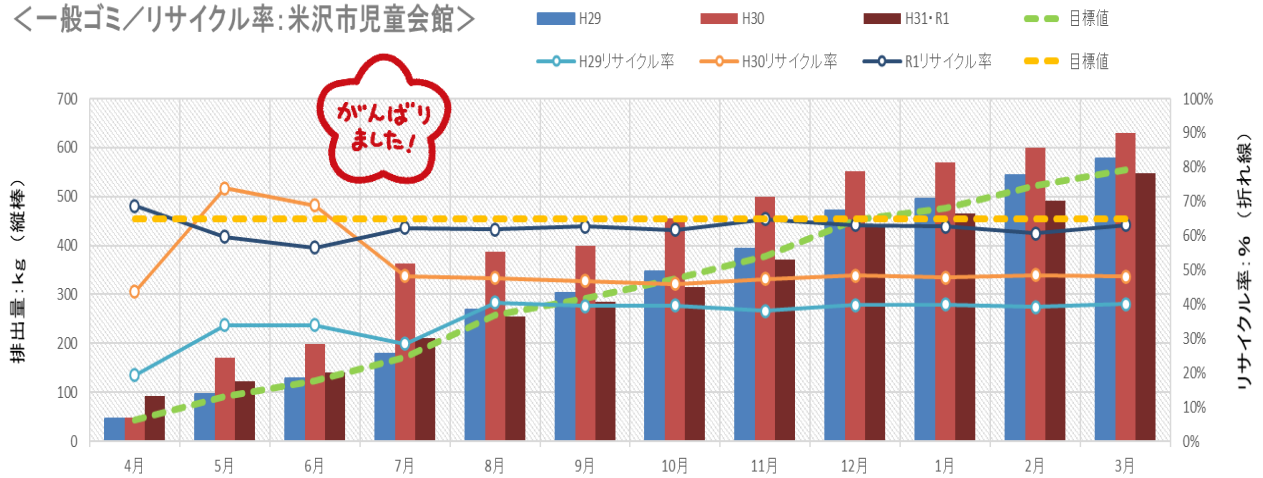
4月~6月期はスタッフの節水への意識向上が見られ目標値より下回っていたが、9月、10月、11月に学習投影が昨年度より増え、トイレ使用量が増えたため、排出量が増加した。よって目標を達成できませんでした。

※12月から3月までは冬季間のため検針なしで翌年4月で精算

## ■ 一般廃棄物排出量

【R1年度目標】 H29年度比で排出量4%削減/リサイクル率25%向上  
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量10%削減 リサイクル率25%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市児童会館＞



### 【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 排出量 578kg リサイクル率 40%
- 取組期間目標: 排出量 555kg リサイクル率 65%
- 取組期間実績: 排出量 548kg  
リサイクル率 63%
- 増減量: 排出量 -30kg リサイクル率 +13%
- 増減率: 排出量 -5.1%

### 【評価コメント】

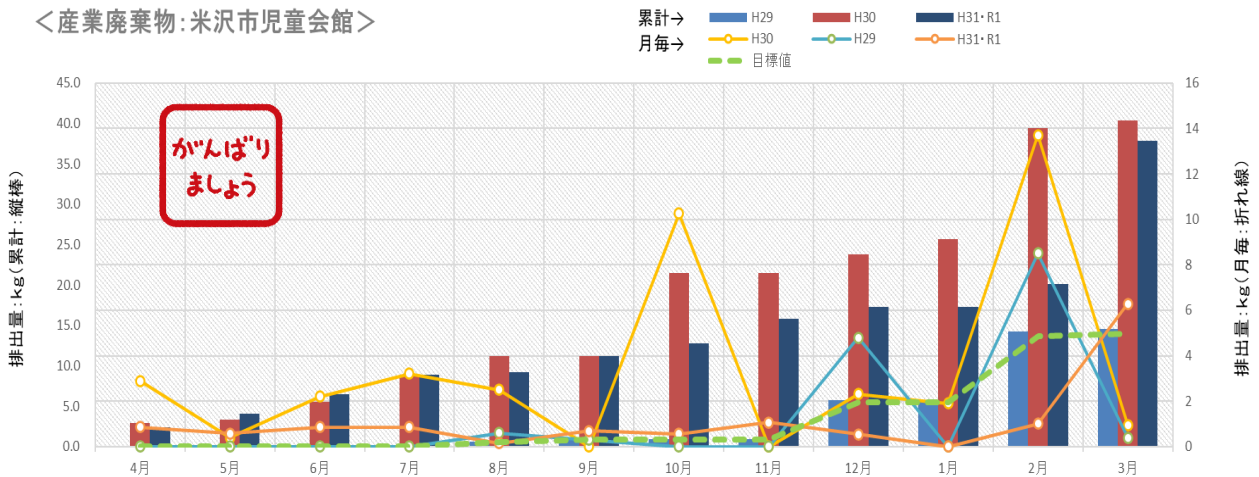
4月～6月期は年度替わりで整理する際に排出される廃棄物が多かった。その後は、無駄なものを排出しない、再利用できるものは再利用するなどの意識でゴミの排出を出来るだけ少なくしました。結果、排出量は目標を達成できました。また、リサイクル率も分別を徹底しましたが、わずかに目標に届きませんでした。

## ■ 産業廃棄物排出量

【R1年度目標】 H29年度比4%削減  
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減



＜産業廃棄物:米沢市児童会館＞



### 【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 14.6 kg
- 取組期間目標: 14.0 kg
- 取組期間実績: 37.9 kg
- 増減量: +23.3 kg
- 増減率: +59.5%

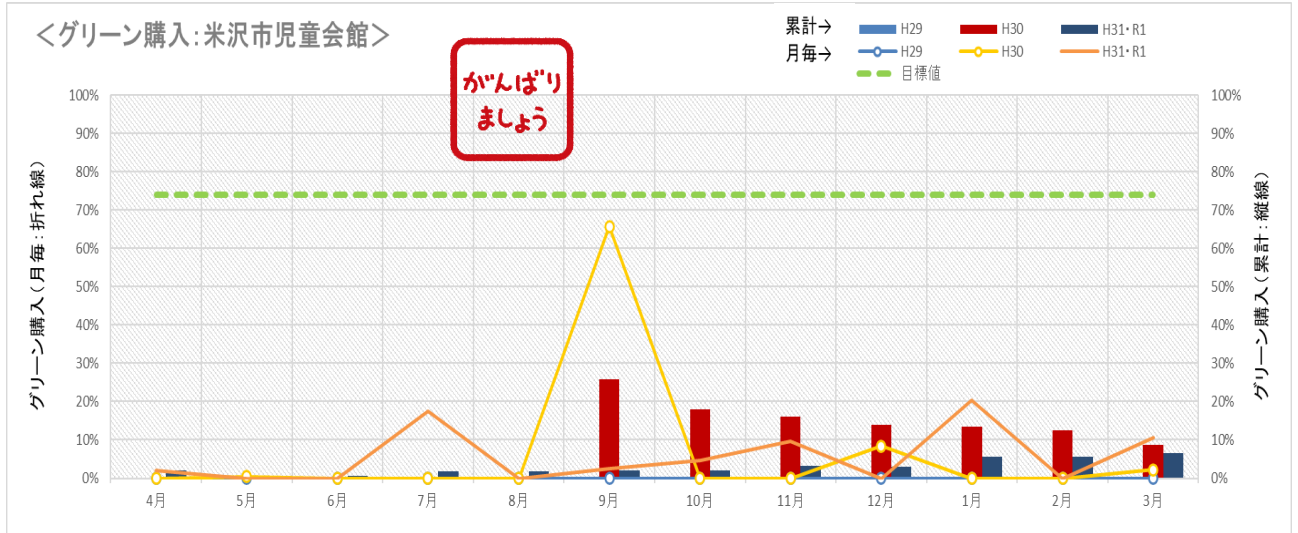
### 【評価コメント】

昨年度よりは減少しているが、遊具の入れ替えによってプラスチックごみの排出が増えてしまったため、目標を大きく超えてしまいました。



## ■ グリーン購入

【R1年度目標】グリーン購入率74%以上  
 【中期目標（H30～R4）】グリーン購入率80%以上



### 【取組結果】（取組期間：H31.4～R2.3）

- 取組期間目標：74%
- 取組期間実績：7%

### 【評価コメント】

施設の特性によって購入したいものがグリーン商品でないことが多く、結果目標達成することができませんでした。

## 児童会館社会貢献活動

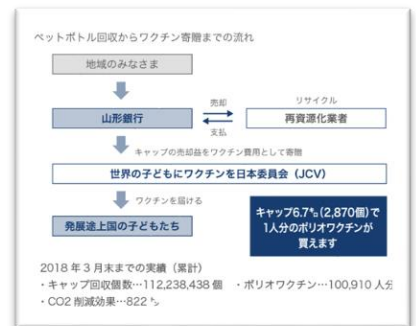
### エコキャップ推進運動について

米沢市児童会館では、平成25年に開館30周年を記念してペットボトルのキャップを使ったキャップアートを作成したことをきっかけに、毎年、エコキャップ推進運動に取り組まれている山形銀行西米沢支店を通して「世界の子どもにワクチンを日本委員会」から発展途上国にワクチンを届けていただいています。

平成25年から寄贈したペットボトルキャップの総数は、令和元年度分を含めると、418,000個で、144人分のポリオワクチンを発展途上のこども達に送ったこととなります。この活動は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」によりますとSDGsの3、12、17に該当します。

令和2年3月24日(火)に山形銀行米沢西支店に令和元年度分60,000個を寄託しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スタッフのみで寄託してまいりました。

	個数	ワクチン換算
H25	22,000	7
H26	24,000	8
H27	81,000	28
H28	96,000	33
H29	78,000	27
H30	57,000	20
R1	60,000	21
合計	418,000	144



山形銀行様HPより



「世界の子どもにワクチンを日本委員会」JHPより



## 4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



### <評価判定の目安>

○…実施済。80以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。

△…一部未実施。50～80の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。

×…未実施。50未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

活動の具体的内容 (どのように)	実施時期 (いつまでに)	場所・対象者 (どこで)	担当者(管理者) (だれが)	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	備考、是正処置 の必要性等
■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等	施設環境管理責任者	×	×	×	×	
■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■定期的エアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■不要な照明は消灯	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	利用者へ掲示物による周知継続
■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員	施設環境管理責任者	○	○	△	△	
■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期間	全社員	施設環境管理責任者	△	△	○	○	
■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ	施設環境管理責任者	△	○	△	△	
■グリーンカーテン	5月	事務所	施設環境管理責任者	○	○	△	△	
■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	7月	事務所	施設環境管理責任者	×	×	△	△	
■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	△	○	○	
■窓の内側に断熱材を貼り付ける	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	×	×	×	×	
■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	△	△	○	○	
■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	夏期を除く期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	通年	全社員	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■社内の整理整頓	随時	社内外	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■充電式乾電池への転換	通年	現場	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
■マニフェスト・契約書類の管理	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■「節水」の掲示	通年	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	6月末	流し台	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
■地下水の適正利用基準の策定と遵守	通年	敷地内	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
■その他節水対策機器に関する情報収集	通年		施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	物品購入時	事務所	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■資格取得者の増加	通年	全社員	施設環境管理責任者	×	×	×	×	
■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	通年	全社員	施設環境管理責任者	—	—	—	—	新人研修等参加
■開始開錠ミス減らすように教育する。	通年	機械警備施設	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	月1回(冬期以外)	会社周辺	施設環境管理責任者	○	○	△	△	スタッフミーティング時に実施

多くの計画は実施することができましたが、グリーン購入など施設の特性によりグリーン購入対象でない商品が多く目標を達成できませんでした。窓にすだれを垂らす代わりに東側窓一面にグリーンカーテンを設置、夏の直射日光を遮るとともに、緑で涼しさを演出することができました。資格取得者の項目については、今年は合格者はでませんでした。会社周辺の清掃活動は、施設スタッフミーティング(毎月1回実施)の15分前に、スタッフ全員で降雪するまで毎月実施いたしました。



## 6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



### 6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、令和元年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
- フロン排出抑制法：問題なし
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

### 6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

## 7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、早2年が経ちました。この間、エコアクション21中間審査があり、取組について、一定の評価をいただくことができました。

米沢市児童会館は、指定管理施設の中では、いち早くLED化に取組み、令和元年度は残っていた第一クラブ室、第二クラブ室の照明をLED化し、館内のLED化が完了いたしました。

また、児童会館では毎年ペットボトルのキャップを来館者から収集し、エコキャップ推進運動に取り組まれている山形銀行西米沢支店様に寄贈するなど、環境だけでなく、社会貢献活動を以前から行っております。これまでの課題であった環境掲示板も児童会館という施設の特性を活かし、小さいお子様の時から、自然と環境に配慮できる掲示板を作成いたしました。

令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月から休館することになり、自主事業やプラネタリウムなども中止になってしまい、順調に増加していた利用者数も減少してしまいました。休館明けには安全に安心してご来館いただけるように、感染症対策を徹底してまいります。

これからも行政と二人三脚で、施設管理、およびエコ活動を進めてまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



## 8. 環境コミュニケーションの取組



グリーンカーテン 今年は琉球朝顔にチャレンジしました 見事成功です！



第1クラブ室と第2クラブ室をLEDにしました！



みなさんから集めたペットボトルです！ 今年も山形銀行に届けました

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。  
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

米沢市児童会館HP (<http://yonejidou.jp>)

指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)

エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)

でもご覧いただけます。

992-0052 米沢市丸の内1-3-47

TEL0238-23-0161 FAX0238-21-7494

Email : [info@yonejidou.jp](mailto:info@yonejidou.jp)